



大目標・中目標とその成果指標



●大目標 “健康づくり～生活の質（QOL）の向上をめざして～”

生活の質（QOL）については、様々な指標で示されていますが、主観的健康観（疾病の有無に関わらず、自分が健康であると思うか否か）との関連が深いといわれており、本計画では「健康だと思ふ人の割合」を生活の質（QOL）の成果指標とし、その割合の増加を図ります。

●中目標

- ① “健康寿命の延伸”
本市の健康寿命を算出すると、平成12年で男性は76.1歳、女性は79.0歳です。本計画では、「健康寿命の延伸」を成果指標とし、その延伸を図ります。
- ② “健やか親子づくり”
安心して子育てが出来る環境により、子どもを育む親の心が安定し健やかな親子づくりが出来るので、「子育てが楽しいと思ふ保護者の割合」を成果指標とし、その増加を図ります。

大目標・中目標とその成果指標

目 標		成 果 指 標	現 状	達成目標
大目標	生活の質の向上	健康だと思ふ人の割合	78.7%	↑
中目標	生活の質の向上	男性の健康寿命	76.1歳	↑
		女性の健康寿命	79.0歳	↑
	健やか親子づくり	子育てが楽しいと思ふ保護者の割合	43.0%	↑

*健康寿命とは病気や他人の介助等がなく、自立して生活できる期間をいいます。平均寿命から認知症や「寝たきり」の期間を差し引いて算出します。



健康づくりの主体

健康ちくしの21は、赤ちゃんからお年寄りまで筑紫野市民みんなが健康に暮らすための保健計画です。行政と市民・関係団体が協働して“市民一人ひとりの健康づくり”を実現できる体制をつくり上げていきます。

主役はあなた：健康をつくり守るのは、あなた自身で

《発見》	自分の健康って、今のままでいいのかな？
《選択》	自分にあつたメニューを選ぼう！
《実行》	目標をしっかり持って続けよう！
《実現》	健康の体感！